

5・6年生



（保護者の皆様へ）

生活のリズムの乱れは学習習慣にも影響を及ぼします。もう一度生活習慣を見直し、計画的に学習を進めることが重要です。

学習に対する意欲や興味・関心を高めるために、先生や家族の言葉かけが大切になります。

目標を決めて、努力できるように、あたたかく見守りながら励ましてください。



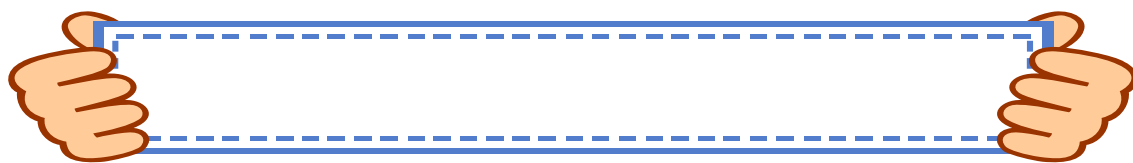
学習の特徴は・・・

- 学習内容が多くなり、論理的内容や抽象的な思考を伴う学習が増えます。
- 筋道を立てて考える力や、広い視野で物事を見る力が必要になります。
- 自ら学ぶことのおもしろさや楽しさを経験することで、ものの見方や考え方を身に付けることができます。

家庭でのほたらきかけは・・・

- 考える力が大人並みになり、時には大人への反抗も見られるようになります。そこで、「やればできる」という気持ちをもたせ、子どもの自尊感情を育てるように、ほめたり励ましたりしてください。
- 学校での活動に集中できるよう、生活のリズム（睡眠時間、朝食）を整えてあげてください。
- お手伝いや役割を決め、家族の一員としての自覚を深めさせてください。
- 学習する場所を決め、整理整頓をさせ、自分で計画を立てて学習が進められるように学習環境を整えさせてください。
- テレビを見る時間やゲームをする時間を決める（めやすとして合わせて120分以内、ただしゲームは一日30分以内など）、食事中はテレビをつけないようにする、テレビを見ながら勉強すること（ながら学習）はさせない、などメディアの利用と学習のバランスを考えて、ご家庭に合ったきまりをつくっていきましょう。
- 携帯電話、スマートフォンは、使い方を家庭で話し合い、ルール（フィルタリング、使用時間等）を守って使わせてください。

（5・6年生のみなさんへ）



1日の各時間のめやす

①学習時間は

60分以上

（学習塾での学習時間も含む）

②テレビ視聴やゲームの時間は合わせて

120分以内

自学自習の習慣を身に付けましょう

1日の各時間のめやす

①学習時間は**60分以上**（学習塾での学習時間もふくむ）

②テレビやゲームの時間は合わせて**120分以内**

（テレビとはDVDなどのかんしょうもふくむ。）

家庭での学習課題進め方

自主学習



自主学習の内容は

国語

- ・ 情景を思い浮かべながら感情を込めて読むなど、めあてを決めて練習をしましょう。（音読カードなどを活用しましょう。）
- ・ 詩や俳句、百人一首などを暗唱したり、朗読したりしましょう。
- ・ 漢字の構成や字形を意識して練習しましょう。（漢字ドリルを活用しましょう。）
- ・ 短文づくりにも取り組みましょう。ことわざ、四字熟語にも親しみましょう。
- ・ 学校や社会の出来事について親子で話し合ってみましょう。
- ・ 国語辞典や漢字辞典を手元に置き、積極的に使いましょう。
- ・ 日記や自主学習などで文章を書く機会を増やすように心がけましょう。
- ・ いろいろな種類の本を選んで読むように心がけましょう。
- ・ 自分が学習した作者の本を選んで読むように心がけましょう。

算数

- ・ 計算力を向上させるために、よく間違える計算は繰り返し練習しましょう。（計算ドリルを活用しましょう。）
- ・ 答えの確かめを自分でできるようにしましょう。

その他

- ・ 学校での学習内容を振り返りながら、教科書やノート、プリントなどを参考にして、自主的に勉強したり、苦手な内容に取り組んだりしましょう。
- ・ 教科書を活用して、予習にも取り組みましょう。
- ・ 社会で学習する生産物や歴史上の人物、理科の動植物の観察などについて調べ学習をしましょう。
- ・ その他の教科でも、学習した内容を家庭生活の中で実践したり、生活の中に生かしたりできるようにしましょう。
- ・ 筆箱の中には「鉛筆5本、消しゴム1個、赤鉛筆（ペン）1本、名前ペン、定規」を入れておきましょう。使わないペンは、持ってこないようにしましょう。